

奈良女子大学 公開講座

武術研究者と臨床心理士との対話

～「からだ」を上手に使いこなす～



奈良女子大学記念館

日時 平成22年10月15日(金) 午後4時半受付
午後5時開始 午後7時終了

会場 奈良女子大学 記念館

演者 この よしのり
甲野 善紀
(武術研究者・松聲館館主)



最近のハイテク社会の進展と共に、我々は身体を使いこなす日々からどんどん遠ざかって来ています。そのためちょっとした作業もこなせず、また、道具を使う能力も著しく低下してきています。道具を使うということは、物事を理解して、段取りや計画をたてる能力とも密接な関係があり、このような能力の低下は人としての気遣いや、トラブルへの対応力など、人間としての根本的能力の発育不全に直に繋がっています。しかし、現代の日本は刃物を用いた犯罪でもあり、短絡的に刃物の所持を禁じるなど、場当たりの対応ばかりが目立ち、全体を見通す目のある為政者、教育者は雨夜の星のごとく稀になってしまいました。それは、私程度の身体能力の人間にプロのスポーツ選手が驚いている状況にも似ています。

今回、ご縁を得て身体の使い方の実演と解説を行います。それによって現代の危機的状況をなんとかしようという思いを持たれる方が一人でも出ていただければ、大変嬉しく思います。

甲野 善紀
(武術研究者)

対談者：真栄城 輝明 (奈良女子大学教授)

座長：鈴木 康史 (奈良女子大学准教授)

主催 奈良女子大学文学部

ごあいさつ

この度、高名な武術研究者であります甲野善紀先生をお招きしまして、『からだ』を上手に使いこなす」というテーマにて公開講座を開催させていただくことになりました。

当日は当大学文学部教授であり臨床心理士の真栄城輝明先生との対話により、実演を交えて私達の日常における「からだ」の活用法について考えてみたいと思います。

本講座は学内外を問わず、興味のある方はどなたでもご参加いただけます。多くの方の学びの場になりますようたくさんの方のご参加をお待ちしております。

座長 鈴木 康史
(奈良女子大学)

【申込方法】 奈良女子大学・真栄城研究室にメールにて御予約の上、ご来場ください。

【参加費】 入場無料（定員 100 名）※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

プログラム	
受付	16:30~17:00
演者紹介（座長：鈴木康史）	17:00~17:10
武術研究者と臨床心理士の対話 「からだ」を上手に使いこなす 演者：甲野 善紀（武術研究者） このよしのり。東京生まれ。松聲館館主。 1978年から武術研究を専門として古流の武術や異分野との交流、古文献の研究などを通して、古の武術を研究。その研究の一端がスポーツ、楽器演奏、介護、教育等に 응용されて成果を挙げ、現在ではさらに、物理学や工学といった分野からも注目されている。2007年から3年間神戸女学院大学客員教授を務める。著書に『表の体育・裏の体育』（PHP文庫）、『剣の精神誌』（ちくま学芸文庫）、『自分の頭と身体で考える』（養老孟司共著、PHP文庫）、『身体から革命を起こす』（田中聡共著、新潮文庫）、『響きあう脳と身体』（茂木健一郎共著、パジリコ）『薄氷の踏み方』（名越康文共著、PHP研究所）など多数。 対談者：真栄城輝明（臨床心理士）	17:10~18:40
質疑応答	18:40~19:00

（お問い合わせ先）

奈良女子大学 真栄城研究室

〒630-8506
奈良市北魚屋西町

e-mail maeshiro@mbn.nifty.com

近鉄奈良駅徒歩 5分

JR奈良駅徒歩 15分

